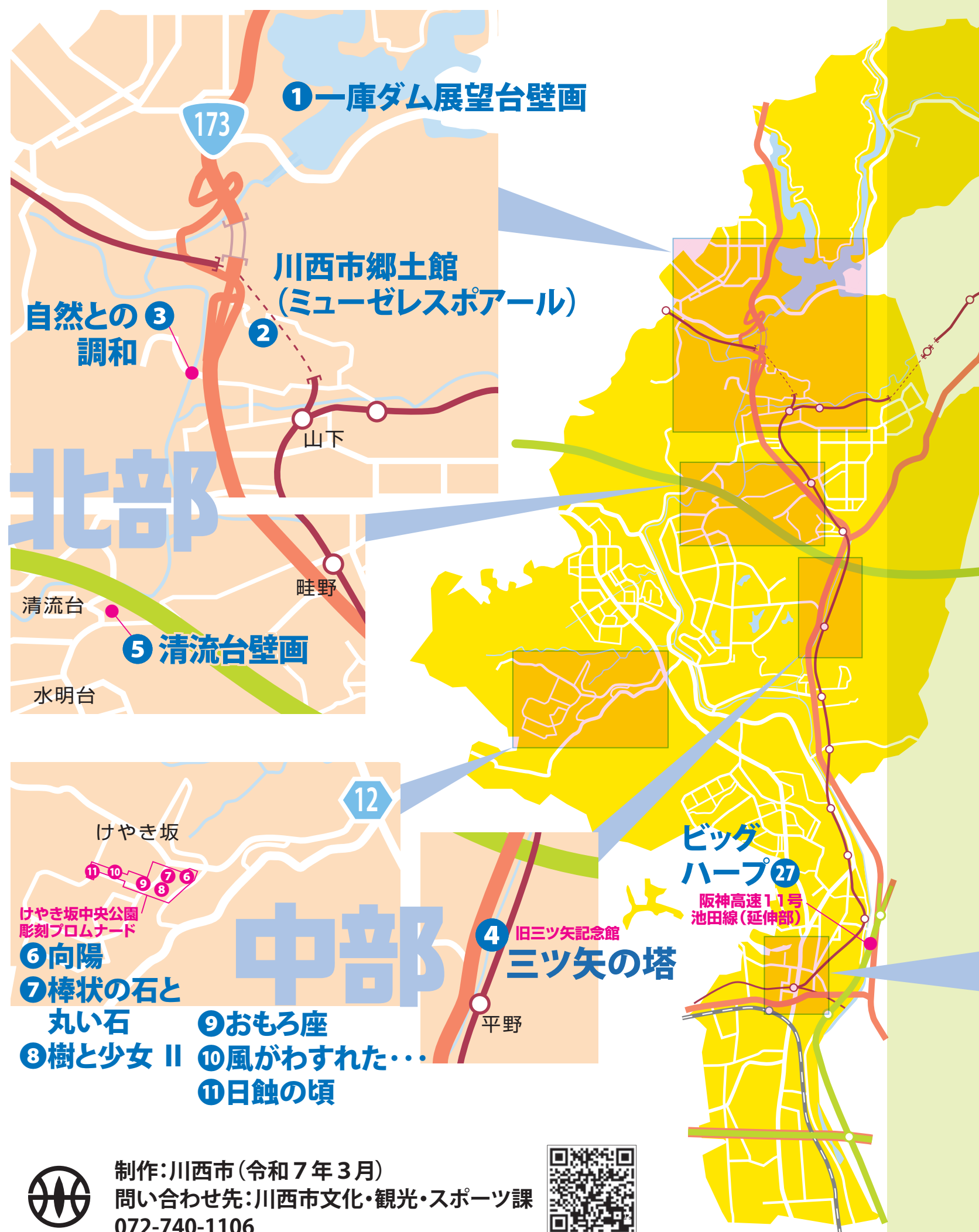




川西市まちなか アートマップ



制作:川西市(令和7年3月)
問い合わせ先:川西市文化・観光・スポーツ課
072-740-1106



① 一庫ダム展望台壁画

制作者 安食慎太郎

一庫ダム付近の展望台に描かれたアート。
■能勢電鉄山下駅から阪急バス能勢町宿野行き、または口山内行きで約5分。「一庫ダム」下車徒歩7分。



② 川西市郷土館(ミュージゼスポアール)



制作者・管理者 川西市

市ゆかりの芸術家である青木大乗・平通武男両画伯の作品を鑑賞できる施設。

■能勢電鉄山下駅下車 徒歩15分

③ 自然との調和

制作者 小池恭子(デザイン)

土台となっている円形は自然の大地を表し、円球は暖かさ、自由を表しています。大地に立つ2本の柱は忘れかけた自然の中から未来に向かって躍動する若者の姿を表したものです。

■川西市山原1丁目「きぼうの架け橋」



⑫ With Kawanishi Art Project/かわにしまるごと水族館

制作者 鍵井靖章



■川西市庁舎1階市民ホール・キセラ川西プラザ: With Kawanishi Art Project
■川西能勢口駅駅前デッキ(Kデッキ):かわにしまるごと水族館

⑬ バランス・調和・個性

制作者 秋山礼巳



1992年設置 彫刻家秋山礼巳が「平和と人権」をテーマに川西市の新庁舎建設を記念して設置。円、三角形、四角形など一つの形のみの組み合わせで形作られているのが特徴的な作品。

■川西市庁舎南広場

⑭ 翼・愛・緑の風



制作者 三木勝

1992年設置 彫刻家三木勝が「平和と人権」をテーマに川西市の新庁舎建設を記念して設置した3体の像。

■川西市庁舎南広場

⑮ あらしに生きる

制作者 青木大乗

青木大乗画伯の1975年の作品を忠実に模写したもの。

■川西市庁舎1階市民ギャラリー

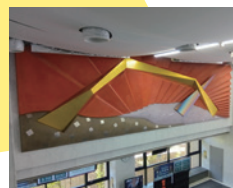


⑯ きずな

制作者・管理者 川西市

川西市庁舎1階ホール壁面に設置されているレリーフ。

■川西市庁舎1階市民ホール



④ ミツ矢の塔

制作者・管理者 アサヒ飲料株式会社



この「ミツ矢サイダー」発祥の地である川西市平野に建つ「旧ミツ矢記念館」と「源泉地室」が、2019年3月28日に川西市の「登録文化遺産」第一号に認定されました。その「旧ミツ矢記念館」のそばに現存するのが、「ミツ矢の塔」です。

■川西市平野

⑤ 清流台壁画

制作者・管理者 不明



平成5年8月に市民参加により描かれた壁画、「自然・対話」がテーマとなっており木々や人々が描かれています。

■川西市清流台

川西市まちなかアートマップ

中部
南部

⑰ ひなたぼっこ



制作者 河合隆三

河合隆三は大阪出身の現代彫刻家で関西に多くのパブリックアートを設置しています。愛くるしい顔をした少女像や石の抽象彫刻が特徴的です。

■川西能勢口駅駅前デッキ(Oデッキ)

⑱ やすらぎの像



制作者・管理者 制作者不明
川西ロータリークラブ寄贈

川西能勢口駅西口改札を出て、JR川西池田駅方面にある歩行者用デッキに向かうと、光の風車の西側に設置されている少女の像。

■川西能勢口駅駅前デッキ(Kデッキ)



⑲ シンボルタワー

制作者・管理者 川西市

川西能勢口駅の北側の歩行者用デッキに建造されている巨大なタワー。

■川西能勢口駅駅前デッキ(Oデッキ)



⑳ 平和モニュメント「瞳」

制作者 小杉三郎

⑥ 向陽

制作者 清水九兵衛

1991年設置 清水九兵衛は日本における抽象彫刻の第一人者で、国内に多くのパブリックアートを設置しています。アルミの質感を感じさせる朱色の塗装が特徴的です。

■けやき坂中央公園 彫刻プロムナード



⑦ 棒状の石と丸い石

制作者 山口牧生



1991年設置 山口牧生は共同制作による野外彫刻を各地に設置した彫刻家です。能勢の黒御影石、ベンガラという顔料を用いて作られる作品からは石の存在感を感じることができます。

■けやき坂中央公園 彫刻プロムナード

⑧ 樹と少女 II

制作者 山本正道



1991年設置 山本正道は、緩やかな時間の流れを感じさせる牧歌的な風景の彫刻や、丸みを帯びた造形による少女や親子像などによって、日本の具象彫刻に新たな表現をもたらした彫刻家です。

■けやき坂中央公園 彫刻プロムナード

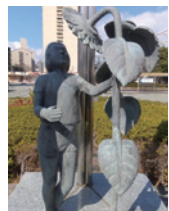


⑪ 光の風車

制作者・管理者 川西市

光の風車は川西能勢口駅の南側の歩行者用デッキに設置されています。川西市の市花である「りんどう」をイメージし、人と自然の調和を表す風車をモチーフとして制作されました。

■川西能勢口駅駅前デッキ(Kデッキ)



⑫ 川西能勢口駅ロータリー内の像

制作者・管理者 不明

国際ソロプチミスト川西認定20周年記念の刻印が刻まれている像。

■川西能勢口駅駅前ロータリー

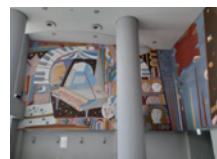


⑬ ギャラリーかわにし

管理者 川西市

阪急・能勢電鉄川西能勢口駅高架下にある市民ギャラリー、2つの展示室があり美術作品の展示会を楽しむことができます。

■川西市栄町25-1



⑭ 出逢い

制作者 安食慎太郎

みつなかホール2階ホワイエ壁面の巨大なアート。

■みつなかホール

1998年3月に設置された高さ4.5メートル、台座3メートルのブロンズ像。このモニュメントには、先の大戦をはじめ過去幾度かの戦争において尊い命を捧げられたかたがたの名簿が納められています。

■阪急・能勢電鉄川西能勢口駅新北広場

⑨ おもろ座

制作者 流政之

1991年設置 世界的彫刻家である流政之(ながれ まさゆき)が制作。幽玄の美を創り出す新能「川西おもろ能」の舞台となるなど、市民による活用がなされています。

■けやき坂中央公園 彫刻プロムナード



⑩ 風がわすれた...

制作者 河合隆三

1991年設置 制作者河合隆三の子ども時代の夢と、大人になった今の交錯する部分を風というタイトルを通じたテーマとして表現されています。

■けやき坂中央公園 彫刻プロムナード



⑪ 日蝕の頃



制作者 新宮晋

1991年設置 風の彫刻家とも称される新宮晋が制作した、風車のような円盤が特徴的なキネティックアート(動く彫刻作品)。

■けやき坂中央公園 彫刻プロムナード

⑫ 旋律

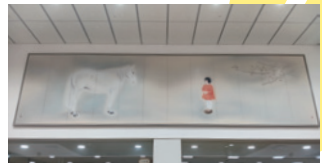
制作者 小杉三郎

1996年制作 台座部分に「男女のフォルムを音楽の流れで表現したるもの」と刻まれている。

■みつなかホール



⑬ 白馬と童女



制作者 青木大乗

中央図書館入り口正面にある壁画。青木大乗画伯の六曲一双屏風の作品を忠実に模写した陶版タイル。

■中央図書館

⑭ ビッグハープ

制作者・管理者 阪神高速道路株式会社



川西市と大阪府池田市の境を流れる猪名川に架かる新猪名川大橋。川西市内には「九頭竜伝説」など龍にまつわる数々の伝承が残っているため龍の目や手などのモニュメントを見ることがもできます。

■阪神高速11号池田線(延伸部)

⑮ 川西の四季

制作者・管理者 川西市

清和源氏まつりや猪名川花火大会など川西の四季を彩る様々な情景が描かれたアートです。銘板には川西の歴史や風物についても刻まれています。

■県道尼崎池田線栄根 JRアンダー交差点

